

個人調査票記入についてのお願い

桐生第一高等学校 文化教養コース

合否判定では、中学校時の成績や欠席数は問いません。ただし、高校入学後は、全日制普通科の教育課程において科目履修および単位認定をして行かなければなりません。それは、毎日学校に来て、授業を受け、行事にも参加し、試験では合格点をとるということです。

そこで大切なのは、本校文化教養コースの指導方針と生徒本人の意欲とがうまく合致してゆくことであり、また、学校と生徒そして家庭の三者が、お互いを理解し、お互いを支援し、協力し合って行くことであると考えております。生徒の学業の伸長・人格形成の育成を図って行くためには、学校と生徒と家庭の三者の関係を大切に築いて行くことが不可欠です。

さて、個人調査票の提出をお願いしておりますのは、生徒に対してできるだけ多くの事項を確認することで、入学後の教育活動を円滑に、また効果的に実践してゆきたいと考えるからであります。趣旨をご理解の上、ご協力を賜りますようお願いいたします。

記入方法について

- ・ 別紙の記入例を参考にして、ご記入下さい。
- ・ 生徒理解を深めるため、またご家庭との協力体制を確認するため、生徒本人以外のご家族の個人情報につきましても、ご記入をお願いしております。できる限りすべての項目をご記入下さい。

提出後の取り扱いについて

- ・ ご記入いただいた個人情報は、入学試験以外には使用いたしません。
- ・ 本校に入学した場合は、在学中の生徒指導資料として使用いたします。
- ・ 本校に入学しない場合は、こちらでシュレッダー処理させていただきます。
- ・ 本学園の個人情報保護方針にのっとり、適正に情報を取り扱います。